

- 会社の外部環境を如何にして捉え、他の会社との“すみわけ”による「競争優位性」をどのようにして高めていくのか。
- 長期的な展望に立ち、如何にして「持続的な収益を獲得」していくのか。

「売るのが困難な時代に 必要な経営スキルは何か？」

～ 持続的収益を獲得するために必要なこと ～

今の経営環境において必要な「戦略経営の基礎」を学びながら、「良き経営者」になるための経営スキルが獲得できるスキルアップ研修です。

企業の経営支援で多くの効果的な実績があるコンサルタントでもあり、ビジネスモデルづくりのスペシャリストとしても注目されている講師から、多くの事例を踏まえた実践的な内容で、討議も交えて進行していきます。

受講料
無料

- ◎ 日時：9月17日（土） 13:30～18:00
- ◎ 場所：セントラル荒川ビル4階 研修室
- ◎ 定員：30名

主催 荒川区・国立大学法人 山形大学工学部

この20年ちょっとの間に、製造業を取り巻く市場環境は大きく変化しました。

かつては拡大し続けた製品市場も、徐々に満たされ今や飽和状態に陥り、競争は激化する一方であり、ニーズも価値観に依存する方向へ益々進み、細分化されてきました。売ることがとても難しい時代です。

それに輪をかけるように進んでしまった、中国などのアジア諸国への生産拠点の移転。大手企業へ製品を提供してきた企業には大きな打撃となったことでしょう。

このような時代では以前のように素晴らしい技術だけでは、事業の持続的収益は得られません。

市場や顧客が求めることは大きく変わったにもかかわらず、変化できないでいる会社が少なくありません。荒川区内でも、30年以上の歴史のある70%以上の会社が、大きく収益を落としてしまっています。

これらのことを踏まえ、会社の外部環境を如何にして捉え、他の会社との“すみわけ”による競争優位性をどのようにして高めていくのか。そして長期的な展望に立ち、どのようにして持続的な収益を獲得していくのか。現在の経営環境において必要な戦略経営の基礎を学びながら、良き経営者になるための経営スキルを磨いていただくというのが、この研修会の趣旨です。



【研修内容】

- ・歴史のある会社が はまる罠 から脱出するためのスキル
- ・戦略の本質（戦略を正しく理解する）
- ・ビジョンと目標の効果的な設定方法と達成するためのマネジメント
- ・顧客定義と事業定義 による顧客満足の実現
- ・収益を高めるための商品力改善法
- ・競争優位を実現する事業戦略の立案法
- ・ビジネスモデルによる収益力の増強策
- ・営業力の改善
- ・事業改革の取り組み方
- ・新規事業の手法と成功率向上策

★今後の支援方法の検討や、参加された企業様の個別での相談に向けて、それぞれの項目での解説と並行して、アンケート用紙への記入をお願いする予定です。ご協力宜しくお願いします。

【講師プロフィール】

志村 勉 (しむらつとむ)



ビジネスデザイナー / 事業開発プロフェッショナル
 山形大学大学院教授 (ものづくり技術経営学専攻)
 山形大学工学部 荒川サテライト長
 大前研一のアタッカーズビジネススクール講師
 マーケティング研究協会 講師
 ㈱フロイデ パートナー (コンサルタント)
 博士 (工学・早稲田大学)

- ・東京都青梅市出身。大手企業で建築・橋梁の構造エンジニア/デザイナーとして活躍し、レインボーブリッジなど多数の作品を世に残す。その後、企画部門に異動し、新規事業企画や社内改革で大きな実績をあげるとともに、ベンチャー企業の設立と経営を経験。また、早大ビジネススクール在籍中に国際ビジネスプランニングコンテストで1位となる。2005年11月より現職。
- ・市場創造、ビジネスモデル、イノベーションなどの技術経営学分野が専門。また、多くの企業でビジネスモデル構築や新規事業企画、ならびに社員教育を手掛けている。
- ・国、地方自治体の各種委員を歴任し、現在も委員やアドバイザーに在任中。中小企業基盤整備機構のインキュベーション施設のアドバイザーを歴任。売上高を15倍にした例や利益を20倍以上にした例を含め、60社以上の企業に対して、事業改革や収益改善の支援ならびに新規事業の事業化支援や創業支援で大きな実績をあげている。
- ・著書：「新版ビジネスプランニングの達人になる法」(PHP研究所)ほか

山形大学工学部
荒川サテライトの役割

平成21年4月、首都圏での産学連携や広報活動を目的に、山形大学としては東京で2番目の拠点となる「山形大学工学部荒川サテライト」を開設いたしました。

東京と山形という離れた地域を越え、それぞれの持ち味を生かした産業交流、企業間連携のブリッジ役を果たすことに加え、その際のイノベーションセンターの機能も果たしたいとも考えております。

土地の狭小に嘆いている荒川区および周辺地域と、土地が潤沢で企業間取引の多い山形県内企業との連携も意義があると思います。

製造業を中心とした技術経営に関する相談事業、共同研究による技術支援、経営支援を行ってまいります。

これまで培ってきました産学連携のノウハウを生かして、荒川区をはじめ首都圏での産業と地域の活性化に一役買いたいと考えております。

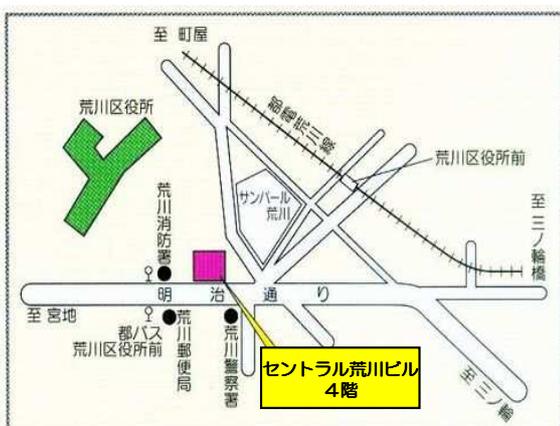
● 受講申込書 ●

お申し込み方法

- ・必要事項をご記入の上、Fax または、e-mailにて お申し込みください。
- ・申込期限： 9/13 (火) ※但し、定員になり次第締め切り

Fax送信先 **03-6806-7902**
 e-mail arakawa@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

氏名	ふりがな		
勤務先		部署 役職	
所在地	〒	TEL	
e-mail			
備考			



<お問い合わせ>



山形大学

工学部荒川サテライト

〒116-0002

荒川区荒川 2-1-5 セントラル荒川ビル4階

TEL 03-6806-7901 FAX 03-6806-7902

e-mail: arakawa@jm.kj.yamagata-u.ac.jpURL: <http://st-arakawa.yz.yamagata-u.ac.jp/>